

(5) 一般行政職職員の初任給の状況

(平成 29 年 4 月 1 日現在)

区分	大学卒	高校卒
あわら市	178,200 円	146,100 円
国	(I種) 191,700 円 (II種) 178,200 円	146,100 円

(6) 特別職の給料、報酬などの状況

(平成 29 年 4 月 1 日現在)

区分	給料または報酬月額	期末手当 (H28 支給割合)
市長	890,000 円	6 月期 1.50 月 12 月期 1.65 月 計 3.15 月
副市長	700,000 円	
議長	440,000 円	
副議長	370,000 円	
議員	350,000 円	

4 職員の勤務条件の状況

(1) 勤務時間の状況 (平成 28 年度)

勤務時間	8:30 ~ 17:15
休憩時間	12:00 ~ 13:00

(2) 休暇の概要

区分	内容
年次休暇	1 年につき最高 20 日間。20 日以内で残日数を翌年に繰り越せます。
病欠休暇	負傷や疾病のため勤務できない場合、医師の証明で認められる休暇です。
特別休暇	結婚や忌引、出産などの特別な事由により認められる休暇です。
介護休暇	家族などを介護する必要がある場合に認められる無給休暇です。

6 職員の研修の状況

平成 28 年度の職員の研修は、福井県自治研修所での階層別研修や専門研修に延べ 127 人を、全国市町村国際文化研修所等での研修に 46 人を派遣しました。

7 職員の福祉および利益の保護の状況

(1) 福利厚生制度の状況

地方公共団体は、職員の保健、元気回復その他福利厚生事業に関する事項について計画を立て、実施するよう地方公務員法第 42 条に定められています。本市では、職員の福利厚生事業として、生活習慣病予防検診やがん検診、ストレスチェックのほか、人間ドックの助成などの健康管理事業を実施しています。

また、職員の互助組織である「あわら市職員互助会」において、都市職員体育大会助成、元気回復事業のほか、冠婚葬祭に際しての給付を行っています。

①平成 28 年度の各種検診の受診状況

項目	一般健康診断	人間ドック	がん検診	ストレスチェック
受診者数	356 人	61 人	延べ 435 人	374 人
費用	1,839 千円	662 千円	810 千円	489 千円

(2) 公務災害補償制度の状況

職員の公務上の災害に対する補償は、地方公務員災害補償基金福井県支部に加入し、実施しています。平成 28 年度は、公務上のけがによる災害の申請が 2 件ありました。

(7) 一般行政職職員の級別職員数の状況

(平成 29 年 4 月 1 日現在)

区分	標準的な職務内容	職員数	構成比
1 級	主事、技師	38 人	19.7%
2 級	主事、技師	44 人	22.8%
3 級	主査	38 人	19.7%
4 級	主任	10 人	5.2%
5 級	課長補佐	33 人	17.1%
6 級	課長、参事	20 人	10.3%
7 級	部長、理事	10 人	5.2%
計		193 人	100%

※ 一般行政職は、税務職、保健師、保育教諭、企業職および技能労務職を除いた職です。

5 職員の分限および懲戒処分の状況

(1) 分限処分の状況

分限処分は、職員が心身の故障などにより、その職責を十分に果たすことができない場合に、本人の意に反して行う不利益処分のことです。

処分の内容	降給	休職	降任	免職
処分者数	0 人	2 人	0 人	0 人

(2) 懲戒処分の状況

懲戒処分は、職務上の義務違反などに対して行う制裁措置のことです。

処分の内容	戒告	減給	停職	免職
処分者数	0 人	0 人	0 人	0 人

②平成 28 年度あわら市職員互助会の決算状況

収入総額	2,598 千円
公費負担額	0 千円
会費	1,711 千円
繰越金など	887 千円
支出総額	2,595 千円
都市職員体育大会助成	42 千円
元気回復事業	692 千円
慶弔給付など	1,861 千円

※ 会員数：348 人 (平成 29 年 3 月 31 日現在)

※ 公費負担は、平成 27 年度に廃止しました。

人事行政 の状況 を公表します。



「あわら市人事行政の運営等の状況の公表に関する条例」の規定により、平成 28 年度の市職員の給与や勤務時間、その他の勤務条件など、人事行政の概要を公表します。

なお、市のホームページには、さらに詳しい内容を掲載しています。

問合せ 総務課 人事 G ☎ 73-8002

1 職員数の状況

(1) 職員定数の適正化への取り組み

市では、行政のスリム化と人件費の削減を進めてきました。合併当初 398 人であった職員数は、平成 29 年 4 月時点では 282 人となりました。福井しあわせ元気国体開催や北陸新幹線整備に関する事務事業をはじめ、先々の行政需要を見込みながら、今後も適正な職員数の維持に努めます。

(2) 採用者数および退職者数の状況

職種	退職者数		採用者数
	H28.4.1~H29.3.31	H29.3.31	H29.4.1
一般行政職員		13 人	19 人
保育職員		4 人	3 人
技能労務職員		1 人	4 人
任期付職員			4 人
計		18 人	30 人

(3) 部門別職員数の状況 (各年度 4 月 1 日現在)

部門	職員数				増減 (対 H28)
	H26	H27	H28	H29	
一般行政部門	188 人	194 人	198 人	205 人	+ 7
特別行政部門	65 人	59 人	56 人	61 人	+ 5
公営企業等会計部門	17 人	17 人	16 人	16 人	± 0
計	270 人	270 人	270 人	282 人	+ 12

※ 特別行政部門は、教育委員会事務局に属する職員数です。

※ 公営企業等会計部門は、上下水道事業や国民健康保険事業などの職員数です。

2 職員の人事評価の状況

市では、平成 18 年度から人事評価の試行を重ね、平成 23 年度から本格運用しています。その評価結果は翌年度の 6 月および 12 月の勤勉手当や 1 月の昇給に反映しています。

3 職員の給与の状況

(1) 人件費の状況 (平成 28 年度普通会計決算)

歳出決算額 (A)	人件費 (B)	人件費率 (B/A)
15,171,450 千円	2,045,617 千円	13.5%

※ 人件費には、市長や議員などの特別職に支給した給料や報酬なども含まれます。

(2) 職員給与費の状況 (平成 28 年度普通会計決算)

給与費				1 人当たり
給料	職員手当	期末・勤勉手当	計	
898,149 千円	92,468 千円	338,416 千円	1,329,033 千円	5,053 千円

※ 職員手当には、退職手当を含みません。

(3) 一般行政職職員の平均年齢、平均給料月額などの状況 (平成 29 年 4 月 1 日現在)

区分	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額(国ベース)
あわら市	40.7 歳	293,174 円	312,597 円
国	43.6 歳	330,531 円	410,719 円

※ 平均給与月額(国ベース)は、給料月額に毎月支払われる扶養手当や住居手当などを加え、国と同じ条件で再計算した額です。

(4) 職員手当の状況

①扶養手当など (平成 29 年 4 月 1 日現在)

区分	内容
扶養手当	1 配偶者 10,000 円/月
	2 22 歳までの子 1 人につき 8,000 円/月
	3 16 歳~22 歳の子 1 人につき 5,000 円加算/月
	4 配偶者・子以外の扶養親族 1 人につき 6,500 円/月
住居手当	家賃が月額 12,000 円を超える場合、その超えた額に応じて支給 (上限 27,000 円/月)
通勤手当	1 交通機関などの利用者 定期券相当額 (上限 55,000 円/月)
	2 乗用車などの使用者 通勤距離に応じて支給 (2,000 円~31,600 円)

※ 各手当とも国の支給制度と同じです。

②期末・勤勉手当 (平成 28 年度支給割合)

区分	6 月期	12 月期	計
期末手当	1.225 月	1.375 月	2.60 月
勤勉手当	0.80 月	0.80 月	1.60 月
計	2.025 月	2.175 月	4.20 月

※ 支給月数は、国の支給制度と同じです。

③時間外勤務手当 (普通会計決算)

区分	H26	H27	H28
支給額	30,552 千円	28,538 千円	26,718 千円
1 人当たり	126,248 円	118,908 円	123,694 円

※ 選挙時の投票事務に支給した手当は含みません。